

令和7年度 シラバス

教科名	保健体育	科目名	体育 (1年次)	単位数	3
授業形態	実技				
選んでほしい生徒	全員履修 (3年間継続)				
科目の目標	集団行動や各種の運動の合理的、計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにし、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、公正、協力、責任、参画、共生などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てる。				
身に付けてほしい学力	<ol style="list-style-type: none"> 1 集団の中で、公正、協力、責任、参画、共生などの意欲を養う。 2 各種目に積極的に取り組み、自ら進んで体力を高めることができる。 3 各種目のルールを理解し、練習の仕方や試合の仕方を工夫することができる。 				
学習計画	単元・教材		学習のあらまし		
	<p>【1学期】</p> 集団行動 球技 選択 (ソフトボール、バレーボール、テニス、卓球など) 体づくり運動 体育理論 <p>【2学期】</p> 武道 (柔道・なぎなた) 球技 選択 (サッカー、バスケットボール、テニス、卓球など) 体育理論 <p>【3学期】</p> 陸上競技 (長距離走) 球技 選択 (サッカー、バスケットボール、テニス、卓球など) 体育理論		<ul style="list-style-type: none"> ・出席点呼、北条高校体操、集団走、補強運動のやり方を習得して、心身を鍛える。 ・持久走を行い、全身持久力の向上を図る。 ・球技を選択して行き、自ら進んで運動に取り組む姿勢を学ぶとともに、運動技術を習得し、ルールを理解して、生涯を通じて運動に親しむ態度を身に付ける。 ・柔道・なぎなたを通じて、礼儀作法を尊重して練習や試合ができるようにする。 		
評価の観点・評価方法	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	<ul style="list-style-type: none"> ・運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯に渡って運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解しているとともに、それらの技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯にわたって継続して運動に親しむために、運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするとともに、健康・安全を確保している。 		
上記の観点を踏まえ、実技テスト、授業態度、出席状況等を総合的に判断して評価を行う。					
学習のアドバイス	<ol style="list-style-type: none"> 1 実技科目なので朝食を必ず食べる、睡眠時間を確保するなどの基本的な生活習慣を確立して、健康管理をしっかりし、授業に毎回参加することが最も大切です。 2 「鍛える」ことを目標とし、1年次は基礎体力の向上、2年次は自主的に取り組む素養の向上、3年次は主体的に取り組む意欲の向上を目指しています。 				
教材費	副読本 Active Sports 820 円 (税別)				
その他	特になし				

令和7年度 シラバス

教科名	保健体育	科目名	体育（2年次）	単位数	2
授業形態	実技				
選んでほしい生徒	全員履修（3年間継続）				
科目の目標	集団行動や各種の運動の合理的、計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにし、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、公正、協力、責任、参画、共生などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てる。				
身に付けてほしい学力	<ol style="list-style-type: none"> 1 集団の中で、公正、協力、責任、参画、共生などの意欲を養う。 2 各種目に積極的に取り組み、自ら進んで体力を高めることができる。 3 各種目のルールを理解し、練習の仕方や試合の仕方を工夫することができる。 				
学習計画	単元・教材		学習のあらまし		
	<p>【1学期】</p> 集団行動 球技 選択（ソフトボール、バレーボール、テニス、卓球など） 体づくり運動 体育理論 <p>【2学期】</p> 武道（柔道・なぎなた） 球技 選択（サッカー、バスケットボール、テニス、卓球など） 体育理論 <p>【3学期】</p> 陸上競技（長距離走） 球技 選択（サッカー、バスケットボール、テニス、卓球など） 体育理論		<ul style="list-style-type: none"> ・出席点呼、北条高校体操、集団走、補強運動のやり方を習得して、心身を鍛える。 ・持久走を行い、全身持久力の向上を図る。 ・球技を選択して行き、自ら進んで運動に取り組む姿勢を学ぶとともに、運動技術を習得し、ルールを理解して、生涯を通じて運動に親しむ態度を身に付ける。 ・柔道・なぎなたを通じて、礼儀作法を尊重して練習や試合ができるようにする。 		
評価の観点・評価方法	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	<ul style="list-style-type: none"> ・運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯に渡って運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯にわたって継続して運動に親しむために、運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするとともに、健康・安全を確保している。 		
上記の観点を踏まえ、実技テスト、授業態度、出席状況等を総合的に判断して評価を行う。					
学習のアドバイス	<ol style="list-style-type: none"> 1 実技科目なので朝食を必ず食べる、睡眠時間を確保するなどの基本的な生活習慣を確立して、健康管理をしっかりし、授業に毎回参加することが最も大切です。 2 「鍛える」ことを目標とし、1年次は基礎体力の向上、2年次は自主的に取り組む素養の向上、3年次は主体的に取り組む意欲の向上を目指しています。 				
教材費	副読本Active Sports 820円（税別）				
その他	特になし				

令和7年度 シラバス

教科名	保健体育	科目名	体育（3年次）	単位数	2
授業形態	実技				
選んでほしい生徒	全員履修（3年間継続）				
科目の目標	集団行動や各種の運動の合理的、計画的な実践を通して、知識を深めるとともに技能を高め、運動の楽しさや喜びを深く味わうことができるようにし、自己の状況に応じて体力の向上を図る能力を育て、公正、協力、責任、参画、共生などに対する意欲を高め、健康・安全を確保して、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を育てる。				
身に付けてほしい学力	<ol style="list-style-type: none"> 1 集団の中で、公正、協力、責任、参画、共生などの意欲を養う。 2 各種目に積極的に取り組み、自ら進んで体力を高めることができる。 3 各種目のルールを理解し、練習の仕方や試合の仕方を工夫することができる。 				
学習計画	単元・教材		学習のあらまし		
	<p>【1学期】</p> 集団行動 球技 選択（ソフトボール、バレーボール、テニス、卓球など） 体づくり運動 体育理論		<ul style="list-style-type: none"> ・出席点呼、北条高校体操、集団走、補強運動のやり方を習得して、心身を鍛える。 ・球技を選択して行い、自ら進んで運動に取り組む姿勢を学ぶとともに、運動技術を習得し、ルールを理解して、生涯を通じて運動に親しむ態度を身に付ける。 		
評価の観点・評価方法	知識・技能		思考・判断・表現		主体的に学習に取り組む態度
	<ul style="list-style-type: none"> ・運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯に渡って運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解しているとともに、それらの技能を身に付けている。 		<ul style="list-style-type: none"> ・生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 		<ul style="list-style-type: none"> ・生涯にわたって継続して運動に親しむために、運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするとともに、健康・安全を確保している。
	上記の観点を踏まえ、実技テスト、授業態度、出席状況等を総合的に判断して評価を行う。				
学習のアドバイス	<ol style="list-style-type: none"> 1 実技科目なので朝食を必ず食べる、睡眠時間を確保するなどの基本的な生活習慣を確立して、健康管理をしっかりし、授業に毎回参加することが最も大切です。 2 「鍛える」ことを目標とし、1年次は基礎体力の向上、2年次は自主的に取り組む素養の向上、3年次は主体的に取り組む意欲の向上を目指しています。 				
教材費	副読本 Active Sports 820円（税別）				
その他	特になし				

令和7年度 シラバス

教科名	保健体育	科目名	保健（1年次）	単位数	1
授業形態	講義形式（実技実習あり）				
選んでほしい生徒	1年生全員（継続履修）				
科目の目標	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、健康についての総合的な認識を深め、ヘルスプロモーションの考え方を生かし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、生活行動や環境を改善していく資質や能力、実践力を育てる。				
身に付けてほしい学力	<ol style="list-style-type: none"> 健康の大切さを認識し、自己の健康管理に取り組むことができる。 知識理解にとどまらず、個々の心身の健康保持増進に関わる実践力を養う。 				
学習計画	単元・教材		学習のあらまし		
	【1年次】 第1章 現代社会と健康 （1）健康の考え方 （2）現代の感染症とその予防 （3）生活習慣病などの予防と回復 （4）喫煙、飲酒、薬物乱用と健康 （5）精神疾患の予防と回復 第2章 安全な社会生活 （1）安全な社会づくり （2）応急手当		<ul style="list-style-type: none"> 健康を保持増進するためには、ヘルスプロモーションの考え方を生かし、人々が自らの健康を適切に管理すること及び環境を改善していくことが重要であることを理解できるようにする。 安全な社会生活には、環境の整備とそれに応じた個人の取組が必要であり、また交通社会、災害等の緊急時の対応として応急手当等を適切に行うことが重要であることを理解できるようになる。 		
評価の観点・評価方法	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	<ul style="list-style-type: none"> 健康を保持増進するために、適切な意志決定、行動選択及び社会環境づくりなどが重要であることを理解している。 個人及び社会生活における健康・安全について総合的に理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 個人及び社会生活における健康課題を解決するために、個人の意志決定や行動選択を適切に行い、科学的に対処することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自他の健康保持増進や健康な社会づくりについての学習や与えられた課題に対し主体的に取り組んでいる。 		
上記の観点を踏まえ、定期考査、授業態度、出席状況、提出物等を総合的に判断して評価を行う。					
学習のアドバイス	<ol style="list-style-type: none"> 現在や将来の生活に深く関わる内容を学習するので、主体的に取り組む姿勢が大切です。 考査は教科書やノートが中心なので、日々の授業でしっかりと学習することが必要です。 				
教材費	保健体育ノート 840円（税別）				
その他	特になし				

令和7年度 シラバス

教科名	保健体育	科目名	保健（2年次）	単位数	1
授業形態	講義形式（実技実習あり）				
選んでほしい生徒	2年生全員（継続履修）				
科目の目標	個人及び社会生活における健康・安全について理解を深めるようにし、健康についての総合的な認識を深め、ヘルスプロモーションの考え方を生かし、生涯を通じて自らの健康を適切に管理し、生活行動や環境を改善していく資質や能力、実践力を育てる。				
身に付けてほしい学力	<ol style="list-style-type: none"> 1 健康の大切さを認識し、自己の健康管理に取り組むことができる。 2 知識理解にとどまらず、個々の心身の健康保持増進に関わる実践力を養う。 				
学習計画	単元・教材		学習のあらまし		
	【2年次】 第3章 生涯を通じる健康 （1）思春期と健康 （2）家族計画 （3）高齢者に対する社会の取組 （4）労働と健康 第4章 健康を支える環境づくり （1）環境問題と健康 （2）食品の安全性の確保 （3）保健・医療制度及び地域の保健・医療機関 （4）様々な保健活動や対策		<ul style="list-style-type: none"> ・生涯の各段階において健康についての課題があり、自らこれに適切に対応する必要があることを理解できるようにする。 ・私たち一人ひとりの健康は、自己管理だけでなく、環境や社会問題とも深く関わりがあることを理解するとともに、様々な保健活動に積極的に取り組む態度を養う。また我が国の保健・医療制度や機関を適切に活用することが重要であることを理解できるようにする。 		
評価の観点・評価方法	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯の各段階における健康や労働に関わる健康問題などについての現状を理解し、知識を身に付け、実践できる技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯を通じる健康にかかわる事象や情報から課題を発見し、疾病等のリスクの軽減、生活の質の向、健康を支える環境づくりなどと、解決方法を関連付けて考え、適切な方法を選択し、それらを説明できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康を大切にし、自他の健康の保持増進や回復及び健康な社会づくりについての学習に主体的に取り組もうとしている。 		
上記の観点を踏まえ、定期考査、授業態度、出席状況、提出物等を総合的に判断して評価を行う。					
学習のアドバイス	<ol style="list-style-type: none"> 1 現在や将来の生活に深く関わる内容を学習するので、主体的に取り組む姿勢が大切です。 2 考査は教科書やノートが中心なので、日々の授業でしっかりと学習することが必要です。 				
教材費	保健体育ノート 840円（税別）				
その他	特になし				

令和7年度 シラバス

教科名	保健体育	科目名	スポーツⅡ（2年次）	単位数	4
授業形態	実技				
選んでほしい生徒	スポーツへの興味・関心が高い生徒が望ましい。				
科目の目標	球技の特性についての理解と課題の解決を目指した計画的な運動の実践を通して、これらのスポーツの高度な技能と審判法を習得できるようにするとともに、技能を發揮してゲームをすることができるようにする。				
身に付けてほしい学力	<ol style="list-style-type: none"> 1 チームや自己に適した目標や課題を持ち、互いに協力し合って、計画的に練習やゲームができる。 2 技能の程度に応じた作戦を工夫して、より質の高いゲームができる。 3 公正な審判や競技会の企画、運営ができる。 				
学習計画	単元・教材		学習のあらまし		
	<p>【1学期】 バドミントン・テニス・ソフトボール</p> <p>【2学期】 バレーボール・バスケットボール・サッカー</p> <p>【3学期】 ハンドボール・卓球</p>		学習指導要領に示されている球技を中心として、技能の向上と習得を目指す。また、専門的な技能を高める一方で、競技運営の方法や実戦形式の試合などを通じ、将来的なスポーツ実戦能力の向上につなげることも目的としている。		
評価の観点・評価方法	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	・球技の推進及び発展に向けた多様な関わり方を理解するとともに、技能を身に付けている。	・球技における自己や社会の課題を発見し、思考し判断するとともに、他者に伝えている。	・球技の学習に主体的に取り組むとともに、公正、協力、責任、参画、共生などに対する意欲を高め、健康・安全を確保している。		
上記の観点を踏まえ、実技テスト、授業態度、出席状況等を総合的に判断して評価を行う。					
学習のアドバイス	<ol style="list-style-type: none"> 1 球技の特性について理解して課題を解決するとともに、意欲的に活動に取り組みましょう。 2 スポーツの高度な技能と審判法を習得できるように積極的に取り組みましょう。 3 各種目特有のマナーや競技規則を守り、公正・協力・責任などの社会的な態度や安全に練習する態度を身に付けましょう。 				
教材費	各種目用具費 約2,000円～5,000円				
その他	特になし				

令和7年度 シラバス

教科名	保健体育	科目名	スポーツⅢ（2年次）	単位数	2
授業形態	実技				
選んでほしい生徒	武道及び諸外国の対人的競技等に興味・関心があり、技能を身に付けたいと考えている生徒。				
科目の目標	武道及び諸外国の対人的競技等の専門的な理解と高度な技能の習得を目指した主体的、合理的、計画的な実践を通して、自己の課題を解決できるようにするとともに、生涯を通して、スポーツの振興発展にかかわることができる資質や能力を育てる。				
身に付けてほしい学力	<ol style="list-style-type: none"> 自己や仲間に適した目標や課題を適切に設定して練習に取り組み、その課題を解決できるようにする。 武道に対する伝統的な考え方を理解し、それに基づく行動の仕方を身に付ける。 				
学習計画	単元・教材		学習のあらまし		
	<p>【1学期】</p> 柔道 剣道		・武道の特性について理解を深めるとともに、「礼」のこころを学ぶ。すなわち、単なる礼儀作法を身に付けるに止まらず、対人的技能を学ぶなかで、相手を認め、思いやるこころを育てるなど、人格形成にもつなげていく。		
<p>【2学期】</p> 剣道 なぎなた					
<p>【3学期】</p> なぎなた 弓道					
評価の観点・評価方法	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	・武道及び諸外国の対人的競技等の推進及び発展に向けた多様な関わり方を理解するとともに、技能を身に付けている。	・武道及び諸外国の対人的競技等における自他や社会の課題を発見し、思考し判断するとともに、他者に伝えている。	・武道及び諸外国の対人的競技等の学習に主体的に取り組むとともに、伝統的な行動の仕方、公正、協力、責任、参画、共生などに対する意欲を高め、健康・安全を確保している。		
上記の観点を踏まえ、実技テスト、授業態度、出席状況等を総合的に判断して評価を行う。					
学習のアドバイス	<ol style="list-style-type: none"> 武道の特性について理解を深め、課題を解決するとともに、意欲的に活動に取り組もう。 武道種目の特性に応じた技能と審判法を習得できるようにしよう。 「礼」のこころに対する理解を深め、相手を認め、思いやるこころを育てよう。 公正・協力・責任・参画など社会的な態度や安全に留意する態度を身に付けよう。 				
教材費	特になし				
その他	特になし				

令和7年度 シラバス

教科名	保健体育	科目名	レクリエーション（2年次）	単位数	3
授業形態	実技				
選んでほしい生徒	レクリエーションに興味・関心があり、企画、運営する力を身に付けたいと考えている生徒。				
科目の目標	レクリエーションの意義についての理解を深め、生活の中へ積極的にレクリエーション活動を取り入れる態度を育成する。				
身に付けてほしい学力	<ol style="list-style-type: none"> レクリエーションの意義を理解し、個人やグループに適した目標に向かって、協力して活動できる。 レクリエーションプログラムを企画、運営することができる。 				
学習計画	単元・教材		学習のあらまし		
	<p>【1学期】</p> レクリエーションの意義 アルティメット ゲートボール インディアカ <p>【2学期】</p> レクリエーション指導計画の立案 レクリエーション企画の運営 <p>【3学期】</p> ボッチャ ソフトバレーボール		<ul style="list-style-type: none"> レクリエーション活動が、円滑な人間関係を作るために、非常に役に立つことを経験する。また、心身の健康を保持増進するためにも、役立つことを経験する。 将来、それぞれの帰属集団で中心になってレクリエーション活動を行うことができる能力を身に付けるため、グループで実際に企画・運営を行い、批評をする。 		
評価の観点・評価方法	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	<ul style="list-style-type: none"> レクリエーションの特性や学習の狙いを理解し、自分の能力に応じた課題に対して練習を行い、個人的技能を高めるとともに、グループの中で集団的スキルを身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 各領域における学習課題に応じて、活動の運営方法について適切に思考、判断し実行することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 積極的にゲームや活動に取り組み、楽しさや喜びを味わうとともに、協力して活動することができる。 		
上記の観点を踏まえ、実技テスト、授業態度、出席状況等を総合的に判断して評価を行う。					
学習のアドバイス	<ol style="list-style-type: none"> レクリエーションとはいえスポーツなので、身体活動が好きな人は休まず出席するようにしましょう。 グループ毎にレクリエーション活動を中心になって、企画・運営することがあるので、積極的に取り組む姿勢が大切です。 実技テストは指導した運動の要領を理解しているかを確認します。 				
教材費	特になし				
その他	特になし				

令和7年度 シラバス

教科名	保健体育	科目名	健康塾（2年次）	単位数	2
授業形態	講義形式				
選んでほしい生徒	自他の健康について興味関心を持ち、学んだことを実行していこうとする生徒が望ましい。				
科目の目標	<ul style="list-style-type: none"> 身近な健康問題を学習し、健康・安全についての基礎的な知識を身に付ける。 健康についての理解を深め、生涯を通じて自らの健康を維持増進していくことができる。 				
身に付けてほしい学力	<ol style="list-style-type: none"> 自分自身の体についての理解を深めることができる。 健康について考え、健康な生活を積極的に実践できる。 				
学習計画	単元・教材		学習のあらまし		
	<p>【1学期】</p> <ol style="list-style-type: none"> 脳と神経 骨と筋肉 感覚器官 <p>【2学期】</p> <ol style="list-style-type: none"> 呼吸器官 消化器官 泌尿器官 <p>【3学期】</p> <ol style="list-style-type: none"> 生殖器官と内分泌 血液と循環器 細胞と遺伝 		<ul style="list-style-type: none"> 私たちの体が、どのようなしくみや器官で構成され、それぞれどのような働きを担い、その部分でどのような病気が発症するのかなどを学習する。 体に関する知識や理解を深め、日常生活における健康に関する意識の高揚を目指す。 		
評価の観点・評価方法	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	<ul style="list-style-type: none"> 健康の意義や重要性について理解を深め、病気の予防や健康を維持増進していく方法を知っている。 	<ul style="list-style-type: none"> どのような生活を送れば健康の維持増進に役立つのかを考え学習している。 現代の健康問題に対し自分のこととしてとらえ、よりよい生活習慣を考えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 体の各器官のしくみやはたらきを知ることにより、健康な生活を送るための実践法を積極的に学ぼうとしている。 生活習慣病の主な原因や症状について関心を持ち、自らの健康の維持増進に意欲的に取り組もうとしている。 		
上記の観点を踏まえ、定期考査、授業態度、出席状況、提出物等を総合的に判断して評価を行う。					
学習のアドバイス	<ol style="list-style-type: none"> 体の各器官のしくみやはたらきについて、興味・関心を持ちましょう。 授業には休まず出席して、提出物や課題には意欲的に取り組みましょう。 生涯を通じて健康的な生活を営めるように、けがや病気の予防などの知識を身に付けましょう。 				
教材費	教科書 1,500円				
その他	特になし				

令和7年度 シラバス

教科名	保健体育	科目名	スポーツⅡ（3年次）	単位数	4
授業形態	実技				
選んでほしい生徒	スポーツへの興味・関心が高い生徒が望ましい。				
科目の目標	球技の特性についての理解と課題の解決を目指した計画的な運動の実践を通して、これらのスポーツの高度な技能と審判法を習得できるようにするとともに、技能を發揮してゲームをすることができるようにする。				
身に付けてほしい学力	<ol style="list-style-type: none"> 1 チームや自己に適した目標や課題を持ち、互いに協力し合って、計画的に練習やゲームができる。 2 技能の程度に応じた作戦を工夫して、より質の高いゲームができる。 3 公正な審判や競技会の企画、運営ができる。 				
学習計画	単元・教材		学習のあらまし		
	<p>【1学期】 バドミントン・テニス・ソフトボール・卓球</p> <p>【2学期】 バレーボール・バスケットボール・サッカー・ハンドボール</p> <p>【3学期】 バスケットボール・卓球</p>		学習指導要領に示されている球技を中心として、技能の向上と習得を目指す。また、専門的な技能を高める一方で、競技運営の方法や実戦形式の試合などを通じ、将来的なスポーツ実戦能力の向上につなげることも目的としている。		
評価の観点・評価方法	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	・球技の推進及び発展に向けた多様な関わり方を理解するとともに、技能を身に付けている。	・球技における自己や社会の課題を発見し、思考し判断するとともに、他者に伝えている。	・球技の学習に主体的に取り組むとともに、公正、協力、責任、参画、共生などに対する意欲を高め、健康・安全を確保している。		
上記の観点を踏まえ、実技テスト、授業態度、出席状況等を総合的に判断して評価を行う。					
学習のアドバイス	<ol style="list-style-type: none"> 1 球技の特性について理解して課題を解決するとともに、意欲的に活動に取り組みましょう。 2 スポーツの高度な技能と審判法を習得できるように積極的に取り組みましょう。 3 各種目特有のマナーや競技規則を守り、公正・協力・責任などの社会的な態度や安全に練習する態度を身に付けましょう。 				
教材費	各種目用具費 約2,000円～5,000円				
その他	特になし				

令和7年度 シラバス

教科名	保健体育	科目名	スポーツⅤ(3年次)	単位数	2
授業形態	実技				
選んでほしい生徒	スポーツ、野外活動への興味・関心が高い生徒が望ましい。				
科目の目標	自然との関わりの深い野外の活動の特性について理解し、その知識と技能を拾得できるようにするとともに、自然の中での行動の仕方を身に付け、自然に親しむことができる資質や能力を育てる。				
身に付けてほしい学力	<ol style="list-style-type: none"> 1 自然の中における正しい行動の仕方を身に付け、自然に親しむとともに、自然の障害や困難に対して相互に協力して対応できる。 2 自然に対する知識や計画の立て方、事故防止の方法とその技能を習得できるようにする。 				
学習計画	単元・教材		学習のあらまし		
	<p>【1学期】</p> 野外活動の概念と目的 ハイキング オリエンテーリング 水辺活動(フィッシング) <p>【2学期】</p> オリエンテーリング キャンプ活動 ハイキング <p>【3学期】</p> サイクリング バードウォッチング		<ul style="list-style-type: none"> ・自然環境の中で、生活の規則に従って、共同生活を行うために必要な知識と技術を身に付け、好ましい人間関係を育て、自然に親しむところを育てる。 ・実施する場所の地理的条件などの安全面の調査をする。道具の作成や季節に応じた魚や鳥を調査し、自然に親しみながら実施する。 ・能力に応じたコースを選び、周到な計画を立て、季節を感じながら良好な人間関係をつくる。 		
評価の観点・評価方法	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	<ul style="list-style-type: none"> ・自然の摂理を理解しながら安全に行動し、知識として定着させるとともに、体験を通じて様々な知識を身に付ける。 ・計画を立て、実施・片づけまでの行動を、順序立てて行うことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・日常の生活環境に自然と触れ合うことができる空間を考え、危険や安全について適切な判断をしつつ取り組んでいる。 ・自分の考えを、仲間と共有し折り合いをつけながら行動する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然に触れ合う必要性や意義について関心を持ち、安全や協調性を理解して意欲的に学習に取り組んでいる。 		
上記の観点を踏まえ、実技テスト、授業態度、出席状況等を総合的に判断して評価を行う。					
学習のアドバイス	<ol style="list-style-type: none"> 1 安全面への配慮と良好な人間関係の構築を目指しましょう。 2 実施をする前の事前調査を十分にし、活動が安全で充実したものにしましょう。 3 定期考査は、活動を安全で効果的に実施するための基本的な知識を問うことが中心です。 4 実技テストは、身に付けた知識を実施する能力を問います。 				
教材費	調理用材料費 約2,000円 各用具費 約1,000円				
その他	特になし				

令和7年度 シラバス

教科名	保健体育	科目名	スポーツVI (3年次)	単位数	2
授業形態	実技				
選んでほしい生徒	心身の健康について興味関心を持ち、学んだことを生かして健康を保持増進していこうとする生徒が望ましい。				
科目の目標	体づくり運動の特性を理解し、体をほぐしたり、体力を高めたりするとともに、自己の体力や生活に応じた体づくり運動を構成し活用することができる資質や能力を育てる。				
身に付けてほしい学力	<ol style="list-style-type: none"> 1 体づくり運動に対する関心や意欲を高めるとともに、互いに協力して、運動ができる。 2 自己の体力や生活に応じて、体ほぐしの行い方と、体力の高め方を実践的に工夫することができる。 				
学習計画	単元・教材		学習のあらまし		
	<p>【1学期】 体ほぐしの運動 体の伸展、屈伸、回転、回旋、捻転などの運動 歩、走、跳などの全身運動</p> <p>【2学期】 体力を高める運動 大きな力を発揮する能力を高めるための運動 スピーディーな、あるいはパワフルな動きができる能力を高めるための運動</p> <p>【3学期】 体力を高める運動 体の柔らかさを高めるための運動 動きの巧みさを高めるための運動 総合的に体力を高めるための運動</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・体づくり運動は「体づくり運動の実践」と「目的に応じた体づくり運動の構成及び活用」とで内容を構成している。体づくり運動は、体ほぐしと体力の向上を図るための運動で、ねらいに応じて運動を構成し、実践して効果を上げる。 ・体ほぐしや体力の向上を積極的に図るとともに、それらを通してねらいに応じた体づくり運動を構成し、積極的に活用することができる資質や能力を育てる。 		
評価の観点・評価方法	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度		
	<ul style="list-style-type: none"> ・運動を通して体を動かす楽しさや心地よさを味わい、健康の保持増進や体力の向上を図り、目的に適した運動の計画を立て、実生活に役立てている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動の行い方、体力の構成要素、実生活への取り入れ方などを理解し、自己や仲間の課題に応じた運動を継続するための取り組み方を工夫しようとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的に取り組む、体力などの違いに配慮しようとするなど、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすることなど、健康・安全を確保している。 		
上記の観点を踏まえ、実技テスト、授業態度、出席状況等を総合的に判断して評価を行う。					
学習のアドバイス	<ol style="list-style-type: none"> 1 自分の健康の増進と体力の向上のためなので、意欲的に学習活動に取り組みましょう。 2 体力だけでなく、体の柔らかさや巧みさなどを向上させましょう。 3 実技の授業なので、積極的に参加し、主体的に取り組みましょう。 				
教材費					
その他	特になし				